河内小学校通信

第３号
令和５年４月２１日(金)
文責：校長　平塚　学

防犯教室を行いました

４月１９日（水）に防犯教室を行いました。玄関から不審者が侵入したことを想定したものでした。不審者は職員室の職員が子供から遠ざけるために体育館へと誘導し、その間に東階段を通って、校庭に避難するという形で行いました。今日は、おしゃべりをする児童はなく、約束を守って避難できました。

その後、体育館に入り、全体会を行いました。スクールサポーターの方から、今は河内地区でも不審者に遭遇する可能性があるとともに、外見から不審者と分からない不審者も多いので、自分の命が守れるようにしてほしいとの話がありました。

その後、不審者対応について、「名探偵コナン　クイズ形式で学べる防犯ガイド」のDVDを見ながら学びました。DVDではいくつかのクイズが出ました。

1.　「不審な人に後をつけられたら」

「Ａそのまま歩く」「Ｂ走って逃げる」「Ｃ携帯電話で大人に連絡する」の三択でした。正解は、「走って逃げる」でした。ＡとＣは捕まってしまう可能性があるため、とにかく不審者から離れることが大切とのことでした。

2.　「不審な人達に友だちが捕まったら」

「Ａ助ける」「Ｂ逃げる」「Ｃいったん逃げて様子を見る」の三択でした。正解は、「逃げる」でした。捕まった友達を見捨てるのではなく、逃げてすぐに警察や大人に知らせて助けてもらうという選択が大切とのことでした。

3.　「車に乗っている人に道を聞かれたら」

「Ａ近づいて道を教える」「Ｂ離れて道を教える」「Ｃ断って離れる」の三択でした。正解は、「断って離れる」でした。道を聞かれたのに教えないのは不親切と考えるかもしれませんが、本当に道が分からないときは大人に道を聞くのが普通だと考え、「近くのお店で聞いてくだ

さい」と言って離れるのがよいとのことでした。実は、全問正解した児童はほとんどいませんでした。ぜひ、もう一度ご家庭で不審な人に会った時の対処法について話し合っていただければと思います。

クイズの後に、逢瀬駐在所のおまわりさんから、「市内では実際に不審者に声をかけられて被害に遭っている子たちがいるので、他人事と思わず、もしかすると河内で自分が被害に遭うかもしれないと思って行動してほしい」との話がありました。

最後に、学級代表の３人が感想を発表して終わりました。

一番は不審者に遭わないことが一番ですが、備えあれば憂いなしです。防犯教室で学習したことをしっかりと頭に入れ、万が一の時に備えてもらいたいと思います。

ところで、昨日、市教育委員会より緊急の通知が入りました。今年度が始まりわずか 20 日ですが、郡山市内ではすでに６件の小学生の不審者遭遇事案が発生しています。そのため、昨日、

1. 自分の身を自分で守るために、「いかのおすし」ができるようにすること。
2. できる限り複数で登下校すること。一人になる箇所や人通りが少ない場所の通行を最小限にすること。
3. 不審者に遭遇した場合は、すぐに逃げて距離をとること。その際、周囲の人に気付いてもらえるように、防犯ブザーを鳴らしたり、大声で助けを呼んだりすること。
4. 防犯ブザーを携帯し、すぐ鳴らせるところにつけておくこと。

上記の４点を指導しました。各家庭でも、再度お話していただければと思います。また、万が一不審者に遭遇したり、目撃したりした時は、身の安全を確保した後、直ちに警察に 110 番通報し、学校にも連絡していただけるようお願いします。

また、３月にもお伝えしましたが、埼玉県戸田市の中学校で発生した事件を受け、河内小学校では、

- 児童登校後、職員玄関前の門に赤白の柵を置く。
- 児童登校後、児童玄関を施錠し、来校者を職員玄関のみからとする。
- 体育館フロアの外に通じる扉（４ヵ所）は常時施錠しておく。（体育館使用時は、換気のため扉を開け、使用後は必ず施錠する。）

としました。保護者の皆さんにはご不便をおかけすることもありますが、児童の安全のための対策ですので、よろしくお願いします。